

市議会だより

9月定例会

平成27('15)年11月1日発行



川田谷小学校では、高学年の児童を中心に「あいさつ運動」を毎週行っています。今年度からは、中学年の児童も行っていてこの日は、小野市長も参加しています。

主な内容

- ◎審議された議案の内容
2～4 ページ
- ◎審議された議案の結果
5 ページ
- ◎一般質問（13人）
6～12 ページ
- ◎議会からのお知らせ
12 ページ
- ◎議会報告会
13 ページ
- ◎委員会報告
編集後記ほか 14 ページ

◆ 9 月 定 例 会 日 程 ◆

- 9月 1日 開会、市長の行政報告、市長提出議案の上程及び説明、市長提出議案の質疑及び委員会付託、議員提出議案の上程・説明・質疑及び委員会付託、市長提出議案の質疑及び決算特別委員会の設置並びに委員会付託
- 4日 総務常任委員会
- 7日 民生経済常任委員会
- 8日 建設文教常任委員会
- 9日 平成26年度一般会計歳入決算質疑（全体審議）
- 10、11、14、15日 決算特別委員会
- 16日 一般質問（保坂・渡邊・岩崎・白田・新島）
- 17日 一般質問（糸井・仲又・江森・相馬・島村）
埼玉県後期高齢者医療広域連合議会議員選挙
- 18日 一般質問（加藤・佐藤・永野）
- 28日 市長提出議案の委員長報告・質疑・討論及び表決、市長提出議案の質疑・討論及び表決、議員提出議案の委員長報告・質疑・討論及び表決、市長追加提出議案の上程・説明・質疑・討論及び表決、委員会提出議案の上程・質疑・討論及び表決、閉会

審議された議案の内容

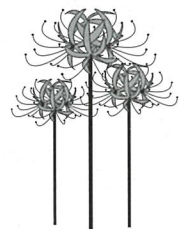
平成26年度一般会計・特別会計歳入歳出決算 について原案のとおり認定しました

第33号議案の一般会計から第37号議案までの各特別会計の歳入歳出決算の認定にあたり、関根委員長及び保坂副委員長をはじめとする、渡邊委員、加藤委員、佐藤委員、相馬委員の6人の委員による決算特別委員会を設置して慎重審議を行い、執行部に対し次の12項目について指摘しました。なお、その経過及び結果は定例会最終日で報告され、採決の結果認定となりました。

指摘事項

- 1 自主財源である市民税の個人・法人の納税者を増やす対策について経済活動の最も多い子育て世帯の増加を意識した政策が必要である。
- 2 職員評価に関しては、やる気を創出しモチベーションを上げるために、給与に反映するような評価制度が必要である。
- 3 交通空白地帯の足を確保するため、また、利便性や歳出の見直しが必要なことから、デマンドタクシー・デマンドバスの検討が必要である。
- 4 病後児保育事業は1保育所の委託となっており、利用者の利便性から複数委託の検討が必要である。また、病児保育の早期整備が必要である。
- 5 農業振興地域整備計画に関しては、圏央道のインター周辺及び上尾道路の沿線等、今後の計画では企業誘致も考慮して検討されたい。
- 6 第二産業道路は、高架の計画から平面の計画へ計画変更、工事費の縮小、早期完成や周辺住民の利便性を考慮した要請を地元と共に行う必要がある。
- 7 駅東口開発は、南小跡地の整備計画の促進が必要である。
- 8 学校課題研究推進事業は、各学校の教育力の向上が図られ、生徒のやる気やレベルアップにつながり、今後も必要性の大きい事業である。
- 9 放課後子ども教室運営事業は、未設置学校の早期整備が必要である。
- 10 スポーツ大会奨励金は、競技によって出場選手の受け手等も必要なことから、競技別の随行の選手やコーチの基準が必要である。
- 11 桶川駅東口は、下水道未整備のため臭気が発生している部分があり、早期の整備が必要である。
- 12 公共施設の看板・案内板等は、設置場所や配色、標記の方法などを工夫し、誰が見ても分かりやすいものを設置すべきである。

平成27年9月定例会は、9月1日から9月28日まで28日間開催されました。
今定例会では、市長提出議案25件、委員会提出議案4件、議員提出議案1件が提案され、審議されました。



補正予算

一般会計

第38号議案

平成27年度桶川市一般会計補正予算(第2回)

歳入については、国県交付金等の額の確定により、歳出については、26年度決算や事業の進捗により必要となったもので総額で7,511万円を減額するものです。

主な事業は次のとおりです。

○坂田地区公共施設整備事業 2億4,287万4,000円
○仮称道の駅おけがわ整備計画策定委託 1,100万円

主な質疑

公共施設整備事業の内容と参加表明事業者は。との質問に対し、坂田土地画整理組合の土地を市が購入するもので、平米単価5万5,000円で予算計

上しています。進出事業者選定の支援を行うコンサルティング業者2社が参加表明しており、プレゼンテーションにより、1社に絞る予定です。今年度中に建設する公共施設を決定し、そこに民間事業者の提案が加わることとなります。28年度秋には事業者の決定を考えたいですが、官民共同は始めてで、慎重に行っていくたいとのこと。道の駅整備計画に伴う委託費用の総額と今回委託内容の違いは。との質問に対し、24年度から現在までに基礎調査、現況調査、基本用地測量などの基本計画に関する委託に総額約2,000万円、今回は、管理者との全体区域の確定や国と市の整備範囲の確定など総合的なものを委託するものです。との回答です。

特別会計

第39号から42号議案の4特別会計は、決算による額の確定に伴う補正がありました。

条例等

第43号議案

桶川市個人情報保護条例の一部を改正する条例

行政手続で特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の施行に伴い、特定個人情報（個人番号「マイナンバー」を含む個人情報のこと）の保護等について規定するものです。

第44号議案
地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例

法改正による新教育長の設置など、教育委員会制度改革に対応するため、次の条例について整備を行うものです。

①特別職報酬等審議会条例

②特別職の職員で非常勤

のものの報酬及び費用弁償に関する条例

③教育委員会教育長の給与等に関する条例

④教育委員会の委員の定数を増加する条例

第45号議案

桶川市税条例及び桶川市都市計画税条例の一部を改正する条例

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の施行、地方税法の一部改正等に伴い、引用部分や事項、字句の整理などを行うものです。

第46号議案

桶川市国民健康保険税条例及び桶川市介護保険条例の一部を改正する条例

国民健康保険税の減免及び介護保険料（普通徴収）の減免の規定を、桶川市税条例と同様に、「納期限前7日まで」としているものを「納期限まで」と改正し、納税者及び納付者の利便性の向上を図るものです。

第47号議案

桶川市手数料条例の一部を改正する条例

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の施行に伴い、個人番号カードと通知カードの再交付手数料等を定めるものです。個人番号カード交付手数料の初回は無料ですが、再交付手数料は800円、通知カードの再交付手数料は500円です。

第48号議案

桶川市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

家庭的保育事業等の設備及び運営に関する厚生労働省令の一部改正に伴い、保育士の数の算定に准看護師も保育士とみなすことができるようになりました（小規模保育事業所A型・B型、保育所型・小規模型事業所内保育事業所）。これにより、准看護師の職域が広がり、

また、看護職が保育の場を増えることで利用者の安心も得られます。

第49号議案

桶川市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

厚生労働省令の一部改正に伴い、地域包括支援センターが介護事業者に対し個別のサービス計画の提出要求ができるようになり、計画の連動性・整合性が確認ができます。

また、同センターは地域ケア会議でケアマネジメント事例の提供依頼があった場合は、協力に努めることとされたため、高齢者の実態などの分析ができ、地域の課題把握に効果があります。

第50号議案

桶川市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

厚生労働省令の一部改正に伴い基準を改める（要介護1～5）もので、改正の内容には、小規模多機能型居宅介護の従業員の兼務可能な施設・事業所の範囲が広がることや、認知症対応型共同生活介護施設の通所利用定員が、1施設あたり3人から、1ユニットあたり3人に見直されることなどがありません。

なお、予防・日常生活支援総合事業への移行に対応するために、新しいサービスの受け皿の確保や、医療、介護等の関係機関との調整などに準備期間が必要なことから猶予期限を定めています。

第51号議案

桶川市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

厚生労働省令の一部改正に伴い基準を改める

（要支援1・2）もので、改正の内容には、介護予防認知症対応型共同生活介護施設で新たな用地確保が困難な場合、ユニット数の標準（現行は1又は2）について3ユニットまで可能となることや、同施設で行う通所利用定員を、1施設あたり3人から、1ユニットあたり3人に見直されることなどがありません。

第52号議案

桶川市教育委員会教育長の職務に専念する義務の特例に関する条例

法改正により新教育長は特別職となりますが、研修を受けるとき等の場合は、教育委員会の承認手続きが必要となることを規定したものです。

なお、第44号議案と合せて、現教育長の教育委員会委員の任期中は、今までどおりです。



第53号議案

桶川市消費生活センターの組織及び運営に関する条例

消費者安全法の一部改正に伴い、どこに住んでも質の高い相談が受けられる体制の整備や、消費者行政職員と消費生活相談員の確保と資質の向上のために、消費生活センターの組織及び運営に必要事項を定めたもので、消費生活センターの役割は、事業者に対する消費者からの苦情相談に応じることなどです。

第54号議案

工事請負契約の締結について（議決に付すべき契約）

後谷調整池と舎人調整池の機械設備改修工事を実施するにあたり、荏原実業（株）関東支社と1億7,496万円で工事請負契約を締結しようとするもので、排水ポンプ、電動仕切弁、逆止弁などの更新及びオーバーホールを行い、平成29年2月に完成

予定です。

第55号議案

市道の路線の認定について

圏央道建設事業地内59路線（上日出谷・加納・坂田地内の道路）、上日出谷南区画整理事業地内17路線及び下日出谷東区画整理事業地内4路線（下日出谷地内及び接続する泉2丁目地内の道路）、その他1路線（上日出谷と下日出谷地内の道路）の合計81路線について、事業の進捗に伴い認定するものです。

第56号議案

市道の路線の廃止について

圏央道建設事業地内48路線（上日出谷・加納・坂田地内の道路）については事業地への編入に伴い、上日出谷南区画整理地内8路線及び下日出谷東区画整理地内4路線（下日出谷及び接続する泉2丁目地内の道路）については事業の一部完

了に伴いそれぞれ廃止し、また、川田谷地内1路線については一般交通に必要な性がなくなったため廃止するものです。

第57号議案

埼玉中部資源循環組合を組織する地方公共団体の数の増加及びこれに伴う規約の変更について

埼玉中部資源循環組合に新たに川島町が加入し、これに伴い同組合の規約を変更するもので、構成団体が2市6町1村となり、組合議会の議員数が22人となります。

委員会・議員 提出議案

議第2号議案

桶川市自転車車の安全な利用の促進に関する条例

地域の交通安全の推進のため、市、市民、自転車利用者等の責務や安全教育等に関すること、啓発活動や道路環境整備に

関することなどを規定するものです。

委第1号議案

桶川市議会委員会条例の一部を改正する条例

地方自治法の一部改正に伴い、市長等の議会への出席要求を規定する内容のうち、「教育委員会の委員長」を「教育委員会の教育長」と改めるなど、字句の整理をするものです。

委第2号議案

桶川市議会会議規則の一部を改正する規則

地方自治法の一部改正に伴い、議会への欠席の届出などについて規定する内容のうち、「事故」を「公務、疾病、出産その他の事故」と改めるなどの内容です。

議会は、意見書（委第3・4号議案）を可決し、国会及び関係機関に提出しました。その主旨は以下のとおりです。（抜粋）

委第3号議案

地方創生に係る新型交付金等の財源確保を求める意見書

先に政府は、「まち・ひと・しごと創生基本方針2015」を閣議決定した。

（略）

今後は、「地方版総合戦略」の推進とその取り組みを支援するための地方財政への財源の継続的な確保が重要となる。

よって政府は、地方創生の深化に向けた支援として、次の事項を実現するよう強く要請する。

- 1 （略）補助金、新型交付金等の役割分担を明確化し、必要な財源を確保すること。
- 2 （略）恒久財源を確保の上、5年間は継続すること。
- 3 （略）人件費やハード事業等にも活用できるなど、地方にとって使い勝手の良いものにする。
- 4 （略）適切な地方財

政措置を講ずるなど意欲のある自治体に参加できるよう配慮すること。

委第4号議案

江川改修の促進を求める意見書

去る7月16日、台風11号による大雨の影響により増水した江川に通学中の女子高校生が流され、尊い命を失うというあつてはならない事故が発生した。

こうした事故が二度と起こらないようにするために、遅々として進まない江川の改修を早急に進めなければならない。

よって、一級河川江川の整備が一刻も早く行われるよう、次の事項を強く求める。

- 1 一級河川江川の改修計画の見直しを早期に完了し、速やかに改修事業に着手すること。
- 2 一級河川江川改修のために必要な支援と財政措置を行うこと。

9月定例会で審議された議案とその結果

○は賛成 ×は反対 ※議長は採決に加わらない

議案 番号	議 案 名	議決結果	臼 田 喜 之	大 隅 俊 和	新政会				公明党		新風クラブ21			けやき クラブ	無党派		
					市 川 幸 三	加 藤 正 志	糸 井 政 樹	相 馬 正 人	仲 又 清 美	保 坂 輝 雄	岩 崎 隆 志	佐 藤 洋	町 田 俊 朗	江 森 誠 一	関 根 武	島 村 美 貴 子	新 島 光 明
第33号	平成26年度桶川市一般会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	議 													

救急医療情報キット導入に関する
現状と今後の課題について

保坂 輝雄

複合式

問

救急医療情報
キットは、医療情
報を冷蔵庫内で保管して
万に備えるものである。
今年度導入され、対象
者に配付されたが、現在
の配付状況を伺う。

答

70歳以上の一人
暮らし高齢者1632本、
日中独居高齢者41本、高
齢者のみの世帯61本、身
体障害者13本の合計1747本
が配付済みです。

その他、地域包括支援
センターや介護支援事業
者に657本を配付し、キッ
トが必要な方に配付する
ようお願いしました。

問

配付基準以外の
方でも、希望した
場合、配付は可能か。

答

必要性のある方
については、地域
包括支援センター、介護
支援事業者、または、市
に直接連絡をいただけれ
ば、配付する予定です。
この事業の最大

問

この事業の最大

教育部局の見解を伺う。
文通等の交流は
国際感覚を身につ
ける有効な手段だと考え
ます。教育委員会として、
交流がどのようにできる
か等を今後検討します。

答

市内のNPO法
人が協働提案事業
として、インドネシアの
ある市との国際交流を行
う内容の申請を行ったと
ころ、不採択になった。

問

しかし、このような民
間の国際交流の芽を育て
ていくことは大事だと考
えるが、本市の見解は。

答

民間レベルの交
流が姉妹都市提携
に発展することもありま
すので、このような民間
団体との話し合いを続け
ていきたいと考えます。

問

最後に、国際交
流と姉妹都市に関
する市長の考えを伺う。

答

本市として、
きつかけやタイミ
ングを逃すことなく、緑
が結ばれるように、こち
らからも積極的に仕掛け
ていきたいと考えます。

大雨時の江川の氾濫に
早急な対策を

渡邊 光子

複合式

問

通学道路の区別
が分からなくなる
ほど氾濫した江川で、い
つか何らかの事故が起き
るのではと心配をしてい
た。取り返しつかない
女子高生の死亡事故が、
とうとう起きてしまった。
私は行政に携わる者とし
て悲しく後悔と、責任を
感じています。本来なら
川越栗橋線に、江川の上
を通る陸橋がほしかった
が。桶川市の長い歴史の
中で、江川を安全に渡る
橋が一つも無く、何の手
も打てないとは恥ずかし
いことだ。私は国会議員
さんに「県主導でやって
いただけないでしょうか
ね」と申しましたら「も
う県主導でやっています
よ」という。上田知事に
も「県主導でやっていた
だけませんか」とお願い
したら「桶川市はどう思
っていますか」と言う。
一番危険なのは桶川市だ。

北本でも上尾でも、鴻巣
でもない。この4市をま
とめていくには、県の力
を大きく借りて積極的に
前向きに進むという方向
へもっと強力で押ししてい
くというのはいかがか。
上日出谷から江川の上を
通り西中のグラウンドの南
側の道路まで、氾濫水の
影響を受けない陸橋等の
整備や氾濫水を引き込む
貯水池の整備を早急に行
うことを問う。

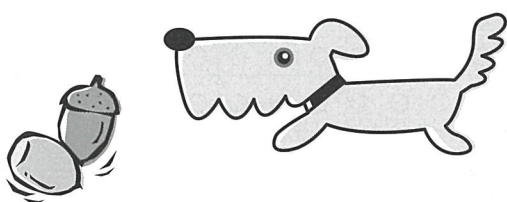
答

一級河川江川は、
台風などの大雨時
や局地的な集中豪雨の際、
江川を渡る道路は頻繁に
冠水し交通が分断し、地
域住民の方々の生活に毎
年支障をきたしています。
一日も早く河川改修事業
に着手できるよう市は、
河川管理者の埼玉県に対
して継続的に早期整備を
働きかけてきました。特
に議員の質問にある貯水
池の整備は、道路冠水が

頻繁に発生する江川の中
上流域部に調節池を設け
ることで、現状において
大きな治水効果が期待で
きることから、実施につ
いて県に対し強く要望し
ていきます。

答

(市長) 簡単に
橋をかけられるわ
けではありません。橋を
1本かけるには物すごい
時間と費用がかかります。
私の考えは、改修のほう
に力をいれていきたいと
今考えています。県主導
ということで今回、県庁
内県土整備部長に知事宛
ての要望活動を行いました。



議会改革の一環として、一般質問の質問方法を従来の「一括式」と「複合式(2回目の質問から一問一答)」を選択できるようにしました。

一級河川江川の水難事故について

岩崎 隆志

一括式

問 一級河川江川の改修の進捗状況を伺う。

答 当初計画の用地買収面積に対し、約97%取得済みとなっていますが、平成14年度以降進捗が図れていない状況です。

問 強制排水機の設置の可能性は。

答 治水対策としての効果が期待できません。現在の計画にはありませんが、埼玉県に対し治水対策の一つとして検討していただけるよう強く要望します。

問 危機管理について伺う。

答 市内の県立高校2校と桶川市、桶川市教育委員会との連絡協議会を立ち上げました。

問 道路冠水について、改修後ほどの程度緩和されるか伺う。

答 時間雨量50ミリ

メートル程度の雨までは道路冠水は生じないものと考えています。

問 二度とこのような水難事故が起きないように、今できることはすぐにでもやらなければならない。そこで道路管理者としての安全対策について伺う。

答 注意喚起の看板の設置のほか、道路全幅員を迅速に封鎖するため、路肩にポールを設置し、プラスチック製の鎖を容易に取りつけられるようにしました。また、従来の通行止め看板を冠水時においては道路の中央に設置するなど安全対策の徹底を図っています。

問 市長の決意を伺う。

答 8月28日には、宮下樋管の早期改修や予算の重点配分など、国にもお力添えいただけ

るよう太田昭宏国土交通大臣に流域4市の市長、議長とともに、要望してまいりました。江川の河川改修は待たなしで進めなくてはならないと考えております。

若者の夢へのチャレンジを応援

問 海外でのボランティアや地域活動など学生がみずから考えて企画した活動に対し応援する取り組みを。

答 大変有意義です。研究していきたいと考えています。



ナポレオンの村のスーパー公務員のように

白田 喜之

複合式

問 テレビドラマのナポレオンの村のもともになった人は、高野誠鮮氏である。江戸時代なら二宮尊徳翁である。

尊徳翁は、財産全部処分して後を断つてうまくやられたという事を考えると、これからの桶川にとって非常に重要になる何かを聞くが、道の駅はどうか。

答 本市の道の駅の計画については、

平成25年11月より上尾道路の道路管理者である大宮国道事務所と道の駅の一体型整備に向けた協議を開始し、道の駅に期待される役割などの意見を経て関係機関等により構成される設置検討委員会で検討を重ね、昨年12月に桶川市が今後取り組む道の駅のテーマやコンセプト、導入候補機能や施設など道の駅の骨子について、桶川市道の駅基本

計画案としてまとめています。

本計画では、必要と考えられる導入機能から、ゾーニングによる配置計画について検討するとともに、施設規模の算定フロアを行い、道の駅として必要とされる規模や農産物直売所、物販施設、飲食施設などが想定される地域振興施設の規模について検討し、まとめて

問 行政としてもつと積極的に、自ら行動できることはあるか。

答 現在、それぞれのワーキングチームが目的別に対応しています。意見を汲み入れて、市で対応できるところを今後検討を加えていきます。

問 農家応援団、道の駅の農産物応援団はいいか。

答 今の体制でいい

ますと、枠は現在設けていません。今後どのような体制で出荷、生産体制を作っていくのか、ワーキングチームにおいて検討し、市全体の中、例えば、兼業農家とか関係者の方が参加できるような体制も考える必要があると考えています。

問 農業体験等を考えて、道の駅にシャワー室を作ったかどうか。

答 道の駅が満足できる施設整備に加えていけるよう努めていきます。



西側大通り線・圏央道の 開通等に伴う地域内の 安全対策について

新島 光明

複合式

問

西側大通り線の
全面開通に伴い、

①西小児童の登下校時の
安全対策としての通学路
の変更及び横断歩道・信
号機の設置、日出谷小児
童の通学路への信号機の
設置、そして横断歩道へ
の交通指導員さんの配置

②圏央道側道周辺交差点
等の安全対策
③側道の一部における雨
天時の冠水問題について

答

①西小及び日出
谷小児童の安全対

策としての横断歩道及び
信号機の設置は、10月末
迄に設置予定です。交通
指導員の配置は、基本は
学校ごとの立哨位置の変
更ですが、場合によって
は増やすという対応です。
②側道は国の管理下にあ
ること、事故が多数発生
した箇所もあることから
国に申し入れ、結果看板
等の安全対策が行われて
います。

なお、国と警察では、
現在協議中で協議が調い
次第、必要な箇所に停止
線等を設置する予定との
ことです。

③浸水問題は、流末が未
完成での暫定供用から冠
水が生じています。一日
も早い解決を大宮国道事
務所へ要望していますが、
暫定的な仮排水路工事を
予定していると聞いてい
ます。

江川周辺浸水対策 について

問

①これまでの対
策と今後の取り組

み状況は何か。

②8月14日の雨の際、下
日出谷西2号調整池は北
側の上南1号調整池が満
杯でない状態でオーバー
フローしていた。現在の
調整池は浅く、貯水量を
増やすための改修が必要
と考えるがいかがか。

答

①県が江川榎戸
橋等に設置したラ
イブカメラ等のデータ提
供を受けて、速やかに沿
線パトロール、通行止め
看板設置、幹線道路への
交通整理員配置を行って
います。事故後は、仮設
の注意喚起看板を設置し、
順次本設看板に切り替え
を行っています。また、
道路全幅員をバリケード
封鎖できるよう、路肩に
ポールの設置を行ってい
ます。

②課題は、河川改修計画
の見直しが確定していな
いことです。市としても、
河川管理者である埼玉県
に対して強く働きかける
とともに、市事業区間の
整備推進に努めていきま
す。

問

今回の事故をど
う捉えるのか。先

の雨で私の住む団地でも
水深が30センチ位までな
った。環境も大事かもし
れないがやっぱり命と比
べた視点で検討し進めて
いただきたい。これは要
望です。

桶川市総合グラウンド 整備について

糸井 政樹

複合式

問

私は4年前の選
挙において初当選

をさせていただいてから
16回の定例会一般質問に
おいて合計6回、総合グ
ラウンド整備についての
質問をしてきた。当市は
平成3年6月にスポーツ
都市を宣言し、スポーツ
施設の拡充やイベントの
開催をしてきたが、周辺
のほとんどの市町で存在
する総合グラウンドがな
い状況である。候補地の
絞り込みや、市組織の横
断的な会議の開催検討な
どの答弁をもらったが、
進捗について改めて伺う。

答

現在候補地選定
を進捗するため、

規模と立地の両面から検
討するための準備をして
います。具体的には、庁
内での横断的な会議を開
き、意見交換を行いなが
ら、県などの関係部署に
も伺い、情報収集に努め
ています。

問

また、近隣市町の運動
施設を有する公園の視察
も実施しました。

今後は、庁内関係各課
の専門的な意見を集約し
ながら検討を進めていき
ます。

成田空港への高速 バス運行について

問

桶川駅発着、成
田空港往復高速バ

スが運行された場合の乗
降客の増加や経済活性化
などの効果について伺う。

答

市民の利便性の
向上は言うまでも

なく、交流人口の拡大に
伴う中心市街地の活性化
などによる経済的な効果
に加え、新たな観光交流
発展の可能性など、さま
ざまな効果があるものと
考えています。

問

現在の進捗状況
について伺う。

答

広域交通網の整

備による交通拠点都市と
してのまちづくりとして
前向きに取り組んでいま
す。現在、高速バスを運
行する事業者と、実現の
ための条件や課題などに
ついて意見交換を行って
います。事業者としては
魅力は十分にあり、実施
に向けて検討していると
の話です。

問

東口にバスター
ミナルの設置が必要

要不可欠と考えるが、東
口駅前広場の整備スケジ
ュールとの関連について
伺う。

答

駅前広場につい
ては平成31年3月

の完成を目指しています
が、現在の道路状況等を
考えますと、整備前の大
型バスの乗り入れは難し
いため、バス事業者に運
行に当たって考慮すべき
事項などを伺い、計画や
整備に生かしていきたい
と考えています。

問

例えば西口の仮
利用等を含め整備

実現に向けての検討を要
望する。

ゲリラ豪雨などによる 安全対策について

仲又 清美

複合式

問 用水路に隣接する住宅の浸水被害の現況は。

答 今年度、床下浸水が加納地区で1件、北2丁目地区で1件、床上浸水が川田谷地区で1件ありました。

問 浸水のおそれのある住居等への対応は。

答 設置依頼があった土のうは、無料で市が設置しています。設置した土のうは、その後もご利用いただけます。

問 土のうが有料だと思っている市民がいる。休日、夜間、緊急時の市の対応についても周知が足りないのでは。

答 緊急時の対応について、広報やホームページ等で再度情報提供をします。

問 水路に隣接する住宅の開発行為について、水害の安全基準

等、市は、どう考えているのか。

答 排水に関する諸基準はありますが、水害についての安全基準は設けていません。

問 他市では、個人の敷地内の浸水被害の軽減を図るため、防水板の設置工事に係る費用を一部助成している。本市の方向性は。

答 防水板は、自ら設置でき、有効な浸水被害対策の一つです。今後、流末の河川整備状況や他自治体での事業効果も踏まえ、防水板の設置工事に係る費用の一部助成等、事業の目的や効果など検討します。

「べにばな号」のルート変更や停留所の見直しについて

問 ショッピングセンター、病院、公

共施設への動線なども考

えた循環バスの方向性は。

答 現在、見直しのため、循環バスの乗降客数調査を実施しています。今後、利用者アンケートも実施して、検討します。

問 東西循環外回り

東41番「りんごの家」のバス停の先に伊奈の工業団地に隣接した高齢化の進んだ集落がある。

問 工業団地への利便性もあり、集落までバスを通してほしいがどうか。

答 変更の可能性について、区長を通じて地元へ説明したいと考えています。

病児保育について

問 本市は、病児保育がない。早期実現を要望する。

答 病児保育の必要性は、事業計画にも位置づけています。実現に向けて頑張りたいと思います。

観光の振興事業について

江森 誠一

複合式

問 陸軍飛行学校跡地整備事業について、基本設計の実施状況について伺う。

答 平成27年3月にものつくり大学と整備に向けての官学連携協定を締結し、基本設計業務委託契約を締結しました。現地での学術的調査及び防衛省資料室や自衛隊基地文書館で資料調査を行ったところ、学術的にも歴史的にも希少な建物ということがわかってきました。

問 寄附された件数及び額について伺う。

答 平成27年8月15日現在35件で、金額は591万9,690円です。今後の保存計画について伺う。

問 現在敷地には排水先がなく、トイレを整備して浄化槽を設置し排水先までの用地取

得や工事が必要となります。

答 また、出入する道路は南面1本で、来館者の安全確保という観点からも南面とは別に避難経路を確保する必要があります。その他、駐車場を新たに整備することも検討していく必要があります。

問 事業費及び完了時期について伺う。

答 現存する建物4棟の保存、復元で約3億4,700万円。こちらは建物のみの工事費でその他用地の取得や外溝の整備を含めた全体の事業費は今後精査していきます。

問 また、基本スケジュールは、平成27年度に事前調整及び基本設計を完了させ、平成28年度に各種申請手続きや実施計画を行い、平成29年度の事業着手につなげていく考え

です。

治水対策事業 について

問 江川の早期改修に対する施策について伺う。

答 埼玉県は、現況地盤活用案をもとに技術的な検証を行っていますが、未だ河川改修に関する具体的な施策は検討中という状況です。

問 この度の水難事故を受け、一日も早い改修事業実施を強く県に働きかけます。桶川市が事業主体となっている宮下樋管上流の約1.3km区間の河川改修を実施し、その上流から北本市境までの区間は、河川管理者である埼玉県

の施行区間で、効果的にできる所から強く要望します。



障害者支援対策について

相馬 正人

一括式

問

日常生活用具給付等福祉用具の耐用年数の見直しについて

は、どのように考えているのか伺いたい。

答

日常生活用具は、障害者の日常生活

がより円滑に行われるための用具として、障害者総合支援法に基づき給付を行っているものです。

耐用年数につきましては、障害者が安全で容易に使用できる期間を市が定めているものです。

また、耐用年数の取り扱いについては、あくまでも基準としており、状況によっては耐用年数に満たない場合でも、必要に応じて対応しています。日常生活用具の中には修理等を行っても耐用年数を満たす前に使用ができなくなる場合もありますので、状況を確認した上で耐用年数にとらわれず柔軟に対応しています。

通学路の安全対策について

問

明星院前の五差路については、現在どのようなになっているのか。

答

現段階では設置の可否は決定されていません。

しかしながら、その前段階として、道路の形状等環境面の整備が必要であると警察より指摘があったことから、現在、道路改良について、警察と協議しています。その中で、変則の交差点であることから、どのような形状にすべきか検討しているところす。そのため、現段階での信号機の設定は難しい状況であると考えられますが、何よりも地域の皆様のご理解、ご協力が伴わなければ先に進んでいきませんので、

今後警察との協議と並行して、地元と一体となって環境整備を進めてまいりたいと考えています。

問

坂田西通り線の歩行者用信号の設置の見直しについては。

答

毎年市より上尾警察署へ信号機設置の要望をしています。

また、区画整理組合からも警察へ要望していると同っています。

しかし、現段階で設置されるという話は伺っていません。この交差点につきましても、東小の児童が利用する通学路となっており、子供たちや地域住民の安全を図る上で設置が必要であると考えていますので、早急に設置されるよう、引き続き強く要望してまいります。



江川増水による事故と今後の対策について

島村 美貴子

一括式

問

根本的な対策は。

答

現在、埼玉県が河川改修計画の見

直しに向け、取りまとめている状況で、策定期間は未定です。また、調整池の設置など治水効果が

高い事業の実施を、埼玉県に強く要望します。

問

増水時に、防災メールの活用を。

答

道路冠水や江川の冠水等については、通行止が生じた場合には、

防災メールを配信できるよう、連携を強めます。

問

遠隔監視や、増水時のセンサー検

知で、自動的に回転灯を回すなど、冠水情報システムの導入は。

答

システム導入は、瞬時に情報を得ら

れることから、冠水対策として非常に有効であると考えています。しかし、相応の費用がかかり、維持管理や河川管理者との

問

調整が必要となるなど諸問題もあることから、検討が必要です。

問

子育て支援事業について

問

認定こども園の地域子育て支援事業の実施状況は。

答

ひがし保育園・ひがし幼稚園は、「イーストキッズらんど」という名称で親子体操教室やベビーマッサージ、育児相談など地域開放を行っています。

また、4月から認定こども園に移行した桶川と

きわこども園、認定こども園ひだまりも、地域の方に同様の事業を実施していると考えています。

急用時の子ども

問

の預け場所は。また、事前予約なしで当日預かりが可能な施設はあるか。

答

認可保育所など8箇所で行っている一時保育事業があります。予約なしでは対応は難しいという認識です。

問

室内での遊び場は。また、子育て支援拠点の一覧をホームページに掲載し、予定が確認できるようにお願いしたい。

答

駅前や日出谷の子育て支援センターや児童館など計6箇所です。各施設の詳細、月単位の予定などを組み入れ、ホームページの改善に努めます。

問

保育課の土曜開庁を。

答

保育課の新庁舎移転に合わせて検討したいと考えています。

問

西側大通り線の開通における通学路の安全対策

答

信号機設置に合わせ開通するのか。横断歩道、歩行者用信号機を設置し10月30日開通予定です。

市民が中心となる活動の促進について

加藤 ただし

複合式

問

①自治会に感謝状を 各自治会では、独自の継続的な事業や、それに近いものを

答

②全体を見直す リニューアルのH

問

29年の際には、見やすさ、探しやすさは基より、ご質問頂いた市民の目線で

答

作成も、今後検討します。

問

江川の冠水と整備について

答

江川の河川改修の見直しの背景と計画の効果については。

問

冠水した場合、移動式のポンプ車を依頼して排水までの時間は2時間程度が必要だが、排水機場を設置し冠水に備えることは有効かと考えます。

答

排水機場の設置を河川改修計画と共に考えて頂きたい。これは河川改修工事の着手に関係なく、すぐにでも設置して頂きたい。

問

整備効果が期待できる排水機場の設置を県に要望します。

答

駅東口整備について

問

県道駅通り線の見直しは、県も予算化し、事前の協議が概ね済んでおり、事業を執行するには、前期の末、ないしは12月中旬が予算執行のタイムリミットと考えるが。

答

市も同様に考えており、事業の円滑なスタートに努めます。

問

スマホは、夜中4時、5時に子供が一人でいても、友達がいれば、児童生徒へのきめ細かな指導をするよう校長会議等で指示したところ。

答

②小中学校のスマホ指導ですが、例えばe-ネットキャラバンによるe-ネット安心講座や警察関係者による非行防止教室など外部講師等も活用し、携帯電話、スマートフォンやSNS等の危険性と適切な利用について指導しています。

問

また、子供に携帯電話やスマートフォン等を与えるのは保護者であることから、その危険性や保護者の役割について直接小中学生の保護者に対し、埼玉県ネットアドバイザーによる「子供安全見守り講座」を行い、啓発を行っています。

スマホ 大阪の事件について

佐藤 洋

複合式

問

スマホは、夜中4時、5時に子供が一人でいても、友達がいれば、児童生徒へのきめ細かな指導をするよう校長会議等で指示したところ。

答

②小中学校のスマホ指導ですが、例えばe-ネットキャラバンによるe-ネット安心講座や警察関係者による非行防止教室など外部講師等も活用し、携帯電話、スマートフォンやSNS等の危険性と適切な利用について指導しています。

問

また、子供に携帯電話やスマートフォン等を与えるのは保護者であることから、その危険性や保護者の役割について直接小中学生の保護者に対し、埼玉県ネットアドバイザーによる「子供安全見守り講座」を行い、啓発を行っています。

答

市も同様に考えており、事業の円滑なスタートに努めます。

問

調布市に残念ながら飛行機が落ち大惨事となった。調布とは比較にならないが、河川敷への着陸のとき、万が一市街地の中に落ちてしまった場合にどんなことが考えられるか。

答

本田航空と事故の関係で話し合いを持ったか。話し合いは行っていないが、調布市の事故を受けてどういう対応をとられたか、本田航空に確認したところ、飛行前の点検の確認及びエンジン不調など緊急時の手順について十分確認をするといった内容で、実施していると伺っています。

問

調布市の飛行機事故

答

調布市に残念ながら飛行機が落ち大惨事となった。調布とは比較にならないが、河川敷への着陸のとき、万が一市街地の中に落ちてしまった場合にどんなことが考えられるか。

問

本田航空と事故の関係で話し合いを持ったか。話し合いは行っていないが、調布市の事故を受けてどういう対応をとられたか、本田航空に確認したところ、飛行前の点検の確認及びエンジン不調など緊急時の手順について十分確認をするといった内容で、実施していると伺っています。

答

市も同様に考えており、事業の円滑なスタートに努めます。

問

調布市の飛行機事故

答

調布市に残念ながら飛行機が落ち大惨事となった。調布とは比較にならないが、河川敷への着陸のとき、万が一市街地の中に落ちてしまった場合にどんなことが考えられるか。

問

本田航空と事故の関係で話し合いを持ったか。話し合いは行っていないが、調布市の事故を受けてどういう対応をとられたか、本田航空に確認したところ、飛行前の点検の確認及びエンジン不調など緊急時の手順について十分確認をするといった内容で、実施していると伺っています。

答

市も同様に考えており、事業の円滑なスタートに努めます。

問

調布市の飛行機事故



市長の市政運営と政治姿勢

永野 朋子

複合式

問 8月9日の長崎平和祈念式典に市長は参加されたが、市政にどう反映させるのか。

答 長崎市長の平和宣言は、核兵器の廃絶と世界恒久平和を訴えるものでした。私は、市民とともに戦争のない平和な世界を次世代に語り継いでいくことが今後とても大切なことになる

問 平和都市宣言のまちの市長として「安保法制」の見解は。

答 国と国民の命を守り、平和のために国際貢献ができる法律として機能することを切に願います。今後も平和を考える10日間事業などを通じて、平和の尊さを次世代へ繋げていくことが大切と考えています。

問 今回費用はいくら使ったのか。

答 申し訳ありません。

ん保留で。

問 費用は19万3540円だ。では、中学生メッセンジャー派遣に掛る費用は一人いくらか。

答 4万7千円です。若い世代へ語り継ぐことを考えれば、その費用を振り替ればいいではないか。

問 24年度からは体験者の話を聞く事業、26年度からは平和資料館の学芸員によるピースキャラバン事業を行っており、一人でも多くの子ども達に機会を提供していきたい考えです。

問 実施設計を進める中で明らかにな

答 旧庁舎解体設計がなぜ今年度か。

問 解体の積算を行うだけなので、実施設計と合せて発注しています。業者選定は、解体と建設本体を一括発注する方法を検討中です。

問 実施設計に市民参加の考えは。

答 状況に応じて機会を設ける検討をしています。

問 計画では36億円と言うが、別途費用など入れての、総額は。

答 現時点では示しません。

問 工程表の注意事項の中には、全休日は日曜日のみとあるが、品確法改正指針では、週休2日確保が明記されている。符合しないが。

答 平成30年5月開庁という大目的があるから地域にご理解をいただき施工します。

新庁舎建設計画

問 実施設計と旧庁舎解体計画の市民への公表・説明は。

答 適宜ホームページで報告します。

問 工事着手時期は。

答 工事着手時期は。

議会の傍聴について

議会は通常、年4回の定例会が3・6・9・12月に開催されます。

会議には、「本会議」と「委員会」があります。

「本会議」は、議員全員が参加して議案審議を行った

たり、通告をした議員が一般質問を行ったりするもので、「委員会」は、各委員会が付託をされた事案について委員会ごとに審査を行うもので、審査の結果については、本会議において委員長報告を行います。

声の市議会だよりのご利用を

桶川市議会では、ボランティアの皆さん(紅花の会)のご協力により、「声の市議会だより」を作成しています。利用を希望される方は、議会事務局までご連絡ください。

会議録はインターネットで公開しています。

桶川市議会では、議会の内容や議員の紹介をはじめ、『会議録検索システム』により定例会・臨時会・議案や請願審査を行った委員会の会議録を公開しています。また、検索システムからは『議会日程』や『一般質問』など、順次公開しています。ぜひご覧ください。



桶川市ホームページ



市議会



桶川市議会HP

桶川市議会ホームページアドレス

<http://www.city.okegawa.lg.jp/gikai/index.html>

第5回議会報告会を開催しました

桶川市議会では、市民の皆様に議会で決定した内容や経過などを説明し、議会活動についての状況を知っていただくために、議会報告会を開催しています。

平成27年8月7日(金)に「第5回 議会報告会」を開催し、12人の方にご参加いただきました。

なお、報告会では、全ての内容についてご説明できませんが、詳細については、市議会ホームページでご覧いただくことができます。

桶川市議会ホームページアドレス

<http://www.city.okegawa.lg.jp/gikai/index.html>

◆アンケート集計結果

1) 回収:8枚(参加者:12人)

2) 性別・地区別等について

① 性別は

男	12人
女	0人

② 参加回数は

初めて	5人
2回以上	3人

③ お住まいの地区は(※受付簿から)

桶川(東)	1人
桶川(西)	4人
加 納	1人
川 田 谷	6人

3) 年代は

20代	30代	40代	50代	60代	70代以上
0人	0人	1人	1人	4人	2人

4) 議会報告会の開催をどのように知りましたか。

1. チラシ(市広報と同時)を見て	3人
2. 議会ホームページを見て	1人
3. おけがわ市議会だよりを見て	4人
4. その他	0人

5) 議会報告会に参加した感想をお聞かせください。

① 開催の評価は(※無回答1人)

評価する	6人
どちらともいえない	1人
評価できない	0人

② 説明については(※無回答1人)

分かりやすかった	4人
どちらともいえない	3人
分かりにくかった	0人

6) その他ご意見がありましたらお聞かせください。

- ❖ 地区ごとに小まめに開催して欲しい。
- ❖ 新庁舎の現況説明会を開催してください。
- ❖ 議事録が遅い。
- ❖ 平日でなく休日に開催してサラリーマンが参加しやすい日程で行い、特に若い人が参加するようにして欲しい。
- ❖ 過去の開催日時を考えて多勢集まる日時の設定が良いと思います。

◆主な質疑・回答・要望等(抜粋)

議会運営委員会の報告への質疑

- Q 安保法制の関係だが、桶川は賛成ということなのか。
A 国会で賛成反対の意見を言う立場にないため、「国会で慎重に審議して欲しい。」という意見書を桶川市議会として政府関係機関に提出するかどうかについて、否決になったということです。
Q 安保法制の意見書の賛否についてどんな意見が出たのか教えて欲しい。
A 提案の説明とそれに対する反対討論がありました。内容については、議事録が完成次第ホームページ等で公表しますので、ご確認ください。

建設文教常任委員会の報告への質疑

- Q 子供たちが通学の際に仮設庁舎前の信号を渡った後、またすぐに信号機がない広い道路を渡っているのを見かける。危なくないのか。心配じゃないのか。
A 信号機や横断歩道は市で設置できませんが、安心安全課や教育部とも協議し、所管するところ(警察等)へ要望していきます。

道の駅の説明に対する質疑

- Q 荒川に近いが、地震時の液状化は調べているのか。
A ボウリング、地質調査を行いながら計画を立てていきます。
Q それでは遅い。ハザードマップに入っていないのか。
A 桶川市地震ハザードマップ(平成22年3月)液状化危険度マップによると、計画予定地内に液状化危険度ランク「高い」とされる区域が一部含まれています。
Q 石川川が下を突き抜けるが、水路が通ることについて水対策をどう考えているのか。
A この場所がどういうエリアとして使われるのか、また、国と市のどちらが整備を行うのか確定していませんが、駐車場用地になる確率が高いと考えます。整備に当たっては震災対策等十分な調査に基づいて行っています。国が実施する場合も市から提案・要望をしていきます。
Q 予算は。
A 市が整備を行うエリアが確定していないため、現時点では積算できません。
Q 29年度設置予定となっているが、予定通りいくのか。
A 少し遅れている状況です。
Q 何年度にできるのかが一番の関心事であり、早く知りたいのだが。
A 整備計画を確定させ一刻も早くエリアを決めて、28年度から用地買収に入れる状況にしたいと考えています。
整備計画で、概ね次のことを決定します。
① 国と市が行う開発区域の範囲を決める。
② 全体の土地利用を決める。(駐車場、緑地帯(公園)、調整池等)
③ 建物の構造や配置計画を決める。
④ 土地の高低差の解消方法等を定める。などです。
整備計画が決定したらパブリックコメントを実施する予定です。
Q 新庁舎建設も同時進行だが、財政的に大丈夫なのか。借金だって返さなければならないがどうやって捻出するのか。
A 市単独では難しいので、民間活力の活用も視野に入れ、計画づくりをしていきたいと考えています。
Q そもそも実現するのか。国から支援があるといっても市の持ち出しも相当なもの。ランニングコスト等検討したのか。国の政策の中での取り組みだが、国との齟齬(そご)はないのか。
A 国と頻繁に情報交換しており齟齬はありません。事業手法として、民設民営、公設民営、公設公営などがありますが、ランニングコスト等十分検討し決定していきたいと思っています。

市政全般に対する質疑

- Q 新庁舎の議場は多目的であって欲しいが、検討したのか。
A 見晴らしの良い全員協議会室を議長の判断で市民に開放できるように提案していく考えです。

市政全般への意見・要望等

- ✧ 新庁舎に喫煙場所を作るというのは時代への逆行である。議会として「喫煙所は作る必要はない。」という提案をして欲しい。
また、この件に関してどうなったか決定したら市民に公表して欲しい。
- ✧ 議案に対してどう議論したのか知りたい。予算審議のなかで民間では考えられない答弁をしている。委員会のやり取りを早く知りたい。
(※議会終了後、会議内容を録音したものを文字起こし、2回の校正作業ののち製本されるまでに最短で1ヵ月半ほど要します。このため、6月定例会の内容についてホームページ等で確認できるのは、8月中旬頃ということになります。)
- ✧ 新庁舎基本設計説明会で地方債の返済計画について聞いたところ「市民に負担をかけない形で実施していく。」と言っているが、それはあり得ない。
- ✧ 新庁舎基本設計が決まったとたんに情報提供がなくなった。公共施設に閲覧できる資料が何も置いてない。基本設計説明会での市の説明には矛盾が多く良くわからない。不信任感が募るばかりだ。庁舎についての市民説明会をもう一度やって欲しい。

委員会報告

総務常任委員会

模事業者等へのハード、ソフト両面の支援の必要性など課題を感じました。

民生経済常任委員会

8月3日 長野県上田市の「指定管理者モニタリング評価」について視察しました。市が指定管理者による業務を検証し評価するためのモニタリング評価は、必要性の高い制度であり、またPDCA（計画→実行→評価→改善）サイクルや市民アンケートの活用が重要であると認識しました。

7月7日 三重県名張市の「まちの保健室」を視察しました。まちの保健室は小学校毎に設けられ、看護師・福祉士などが相談を総合的に受け、相談者と市役所・関係機関とをつなぐ役割を担い、細やかな対応で地域生活を支え、気軽に相談できる場でした。

7月8日 愛知県新城市の「助産所・こども園・道の駅」を視察しました。助産所は総合病院と提携し、助産師が常に寄り添いながらアットホームな環境で産前・産後の全てをフォローします。こども園は家庭の状況に影響されず等しく幼児教育を享受できるように、幼稚園と保育園のカリキュラムを統一しました。道の駅は地元木材を活かした構造で、食堂でも地場農

7月29日 東京都千代田区「区立日比谷図書館文化館」を視察しました。旧都立図書館から引き継いだ図書館サービスを継承しつつビジネス・アートなど幅広い資料を提供する他に、さまざまな講座・セミナー等情報交流の場の展開や、アカデミー機能としてワークショップを開催しています。

7月30日 岩手県紫波町「オガールプロジェクト」を視察しました。財政状況の急激な悪化により塩漬け状態となった新駅駅前の公共施設用地整備のため、「公民連携」による都市整備事業（オガールプロジェクト）が行われました。現在、図書館・子育て応援センター・産直スーパー・体育館などの施設が整い、町民をはじめ多くの人に

産物が扱われ、地元愛が要所に見えました。両市大変参考になりました。

利用されています。

「議会と語ろう会」といったネーミングにし、意見交換会を中心に行っており、継続的に発展させてきた成果が見え、少しでも前進する事が大切であると改めて感じました。

議会運営委員会

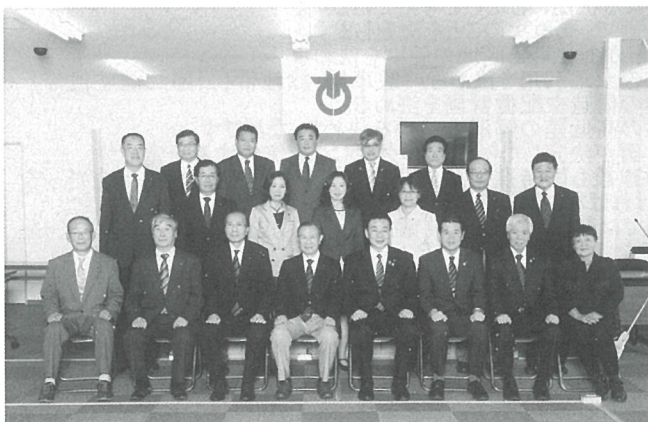
編集後記

4年前に選挙された議員による、今年最後の「議会だより」をお届けします。今回は、「一般質問での質疑をわかり易くする為に一問一答方式の導入」、「議会報告会の開催」、「議員費用弁償の削減」等、改革に努めた4年間であったと思いますがいかがですか？

また、「議会だより」の紙面改革にも努め、議員の採決結果を○×で表記したこともその一つです。課題はまだあります。次に改選される皆さんには、改革の流れを引き継いでいただきたいと思います。（新島）

議会だより編集委員会

委員長 加藤 正志
副委員長 岩崎 隆志
委員 新島 光明
委員 永野 朋子
委員 佐藤 洋
委員 相馬 正人
委員 島村美貴子
委員 大隅 俊和



9月議会は、議員任期最後の定例会となりました。（仮設庁舎議場にて）